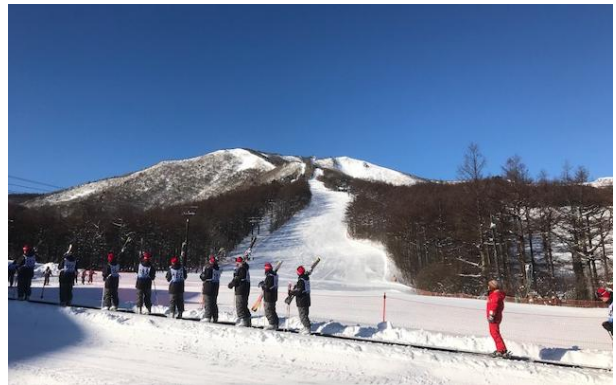


安全報告書

2026



富士急安達太良観光株式会社

ごあいさつ

日頃よりあだたら高原リゾートをご利用頂きまして、誠にありがとうございます。

当社は「安全の確保」を企業行動規範に掲げ、何よりも安全を第一優先と考えております。

この安全報告書は鉄道事業法に基づき「輸送の安全確保をするための現状」と「安全性向上のための取組」についてまとめたものです。ご高覧いただくとともに今後ともあだたら高原リゾートをご利用くださいますようお願い申し上げます。

富士急安達太良観光株式会社

代表取締役 中 村 一 也

2026年度【安全方針】

1. 安全はすべてに優先

120%の安全確保に努め、お客様に安全・安心をお届けします。

2. 法令及び諸規則の遵守

法令及び諸規則の遵守はもとより、良識を持って誠実に行動します。

3. 常に安全の維持・向上

常に安全を維持・向上させるため、必要なチャレンジを惜しみません。

4. 自ら考える組織

自ら考え、問題意識を持ち、問題を発見し解決し、成長発展することで、安全確保に全員で取り組みます。

5. 顧客を意識した事業活動

顧客の意見に耳を傾け、安全・安心なサービスを提供します。

6. 防災力向上の取り組み

平時から備えに取り組み、発災時は迅速な初動で人命最

優先に被害軽減を図り、早期復旧に努めます。

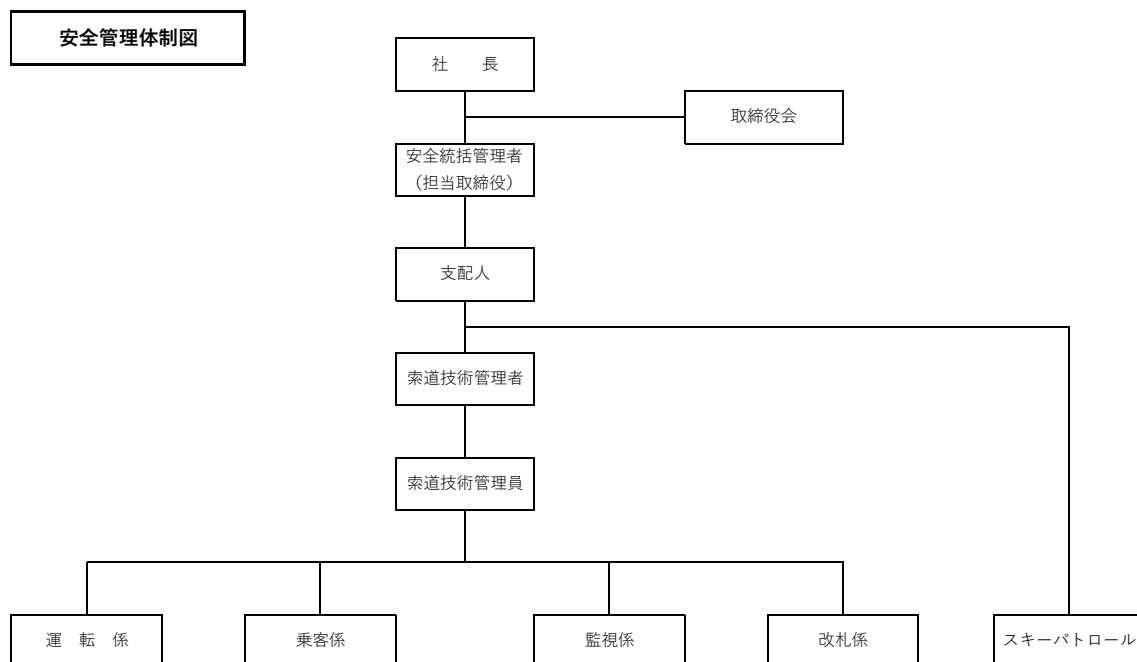
7. 無災害の職場づくり

ハード・ソフト両面での安全対策を講じ、基本に忠実に行動することで、労働災害の撲滅を目指します。

【2026年度 安全目標・安全重点施策】

- ・ 索道運転事故0件、インシデント0件
- ・ 講習会・セミナーへの積極的参加
- ・ 安全管理体制強化
- ・ 自己の安全意識向上
- ・ 顧客の声の活用
- ・ 多言語対応の強化
- ・ インバウンドに対応した安全対策
- ・ 非常時の安全管理体制強化
- ・ 労災事故 0件
- ・ 三大労災（転落・衝突・巻き込まれ）注意

【索道事業安全管理体制図】



【安全管理の方法】

毎月の自社安全会議のほか、富士急行・富士急グループ索道事業所が出席する索道グループ安全会議に出席し、ヒヤリ・ハット、施設の整備、教育訓練などの意見交換を行い、安全の向上に努めています。

また、他事業者において発生した事故並びにインシデント事例を職員、係員間で共有し事故防止に繋げています。

運輸局主催の研修会ほか、外部講習会等へ参加し安全に対する知識の向上を図っています。

経営者及び安全統括管理者は定期的に現場を巡視し、係員から直接意見を聴取し施設の改善等に繋げています。

自社教育訓練には、社長及び安全統括管理者も立会い、意見を交換し、救助員の技術力向上にあたっています。

【安全に関わる取組】

1. 工 事

点検結果や使用状況に基づき、索道施設のオーバーホール工事を実施しております。主な工事は下記となります。

- ・ロープウェイ 受索装置オーバーホール 1号・17号支柱
- ・ロープウェイ 山頂駅舎 躯体塗装工事
- ・ロープウェイ 山頂駅舎 運行案内スピーカー新設
- ・ブルーラインリフト 通信線改修・脱索検出器更新
- ・ブルーラインリフト 山頂監視所建替え工事

2. 異常時における訓練と教育

異常時における救助訓練と、シーズン前にはリフト係員へ安全教

育を行っています。



安全講習会



予備原動機取扱い訓練訓練

【ご 報 告】

・2025 年度における事故・障害について

索道運転事故 0 件 インシデント 0 件

お客様へのお願い

ロープウェイ・リフトご利用の際は安全上、係員の指示に従い
ご利用をお願い致します。

みなさまのご協力をお願い致します。

●ご連絡先

安全報告書へのご意見、当社取組へのご意見、お問合せは下記へ
お願い致します。

T E L 0243-24-2331 E-MAIL adatara@fujikyu.co.jp